

羽化の瞬間に感動

磐田 トンボ、親子ら観察

トンボの楽園として知られる磐田市の桶ヶ谷沼で十二日、絶滅危惧種のベッコウトンボの羽化の観察会が開かれた。

トンボの保護活動に取り組む地元のNPO法人岩井里山の会が、自然保護の大切さを広く知ってもらおうと初めて企画した。



ベッコウトンボの羽化を観察する参加者＝磐田市の桶ヶ谷沼で

三時間ほどで飛び立つている。(宮沢輝明)という。

小学校三年生の長女と訪れた同市岩井の間、淵早苗さんは「貴重な瞬間を見ることができました」と笑顔で話した。

ベッコウトンボは宮城県以南の本州や四国、九州に広く分布していたが、環境の変化で激減。絶滅危惧Ⅰ類(ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種)に指定され

迫力あふれる 浜響サウンド

中区で定演

浜松交響楽団の第七十八回定期演奏会(中日新聞東海本社後援)が十二日、浜松市中区のアクティシティ浜松大ホールで開かれた。写真。

幕開けのメンデルスゾーンの前奏曲「フィンガルの洞窟」作品26で

原田橋仮設道路 通行を全面再開

浜松市、5日ぶり

浜松市は十二日午後四時から、天竜区佐久間町の崩落した原田橋に代わる仮設道路(全長一・二キロ)の通行を全面再開した。上流の佐久間ダム放流により七日夕方から止めてから五日ぶりとなる。

浜松市は当初、十三日夕の再開を予定していたが週末に復旧が予想以上に進んだため前倒しした。